



平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年10月9日

上場会社名 株式会社 Olympicグループ 上場取引所 東
 コード番号 8289 URL <http://www.olympic-corp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金澤 良樹
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長管理本部長 (氏名) 木住野 福寿 TEL 042-300-7200
 四半期報告書提出予定日 平成27年10月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第2四半期の連結業績（平成27年3月1日～平成27年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	53,607	3.2	294	△29.9	177	△57.1	42	△75.6
27年2月期第2四半期	51,961	2.9	420	89.7	413	130.2	176	191.8

(注) 包括利益 28年2月期第2四半期 152百万円 (△36.6%) 27年2月期第2四半期 239百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第2四半期	1.87	—
27年2月期第2四半期	7.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年2月期第2四半期	70,224	24,976	35.6	1,087.28
27年2月期	70,482	25,169	35.7	1,095.67

(参考) 自己資本 28年2月期第2四半期 24,976百万円 27年2月期 25,169百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年2月期	—	0.00	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年2月期の連結業績予想（平成27年3月1日～平成28年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	107,700	3.5	1,100	192.0	850	278.4	500	—	21.77

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年2月期2Q	23,354,223株	27年2月期	23,354,223株
② 期末自己株式数	28年2月期2Q	382,333株	27年2月期	382,262株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年2月期2Q	22,971,931株	27年2月期2Q	22,972,044株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の事業等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策及び金融政策を背景とした円安・株高の傾向の中で、輸出産業を中心に企業業績の改善や雇用情勢の好転もあり、緩やかな景気回復基調が続いております。一方、海外では米国経済が堅調に推移している反面、米国の利上げ観測や中国経済の急激な減速懸念など、我が国の景気下振れリスクは解消されておらず、先行きは依然として不透明なまま推移しております。

また、小売業界にとっては、海外からの旅行者の増加などにより消費の底上げが図られましたものの、円安による原材料等の高止まりから国内の個人消費におきましては節約志向は変わらず、デフレ状況から脱却できないまま、業態を超えた販売競争もあり、厳しい経営環境が続いております。

こうした環境のなか、当社グループでは経済情勢を見極め、財務基盤の改善を図りながら収益構造の改善に努めており、㈱Olympicからサイクル、ペット、DIY・ガーデニング、靴の専門店事業を独立させ設立された4つの新会社が3月より営業を開始いたしました。

これにより、当社グループは、「フード」「ディスカウント」「専門店」の3つの業態を柱として、ニーズの変化や地域特性に応じて、様々な店舗スタイルで臨機応変に事業展開を行うことで、競争力を強化してまいります。

ディスカウント部門では、「同じものならどこよりも安く」お客様にご提供するということを徹底してまいりました。

㈱アバンセによる「スーパーマーケット カズン」を含むフード部門では、生鮮三品を中心に「より良い品をより安く」ご提供することでお客様にご満足していただくことに努めてまいりました。

専門店事業では分社化に伴って、より独立性を高める体制のもと、それぞれの独自性をスピーディーに打ち出す経営展開を図っていくことでグループの成長エンジンとしての役割を担ってまいります。

また、一部店舗におきましては、外部テナントを導入することにより経営資源の効率化も図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高に営業収入を加えた営業収益は、フード部門の牽引によって536億7百万円（前年同四半期比3.2%増）となりました。原材料、資材等の高騰や競合店に対抗するための売価政策を継続したことで、売上総利益率は0.8ポイント低下いたしました。物流改革による収入増もあり、営業総利益は184億38百万円（前年同四半期比1.6%増）となりました。しかしながら、前年度の出店や店舗の改装・増床に伴うコスト増があったことから、営業利益は2億94百万円（前年同四半期比29.9%減）、経常利益は1億77百万円（前年同四半期比57.1%減）となりました。また、投資有価証券評価損や税金費用の計上により、42百万円の四半期純利益（前年同四半期比75.6%減）となりました。

なお、当社グループは、小売事業の割合が高く、小売事業以外の事業に関しては重要性が乏しいと考えられるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億57百万円減少し、702億24百万円となりました。これは主に現金及び預金並びに売掛金等が増加したこと、有形固定資産に含まれる建物及び構築物並びにその他資産の減少、投資その他の資産に含まれる敷金及び保証金の減少によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ64百万円減少し、452億47百万円となりました。これは主に流動負債のその他に含まれる未払経費が減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億92百万円減少し、249億76百万円となりました。この要因は、その他有価証券評価差額金が増加したこと、四半期純利益を計上した反面、配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見通しにつきましては、当第2四半期連結累計期間の経営成績を踏まえ、平成27年2月期決算発表時（平成27年4月10日）に公表いたしました平成28年2月期の通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成27年10月6日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値とは大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,600	4,372
受取手形及び売掛金	581	711
商品	12,151	12,083
その他	2,850	2,744
貸倒引当金	△32	△57
流動資産合計	19,152	19,854
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,327	12,873
土地	13,540	13,541
その他(純額)	2,083	1,983
有形固定資産合計	28,952	28,397
無形固定資産	1,635	1,577
投資その他の資産		
敷金及び保証金	16,020	15,550
その他	4,682	4,792
投資その他の資産合計	20,702	20,343
固定資産合計	51,290	50,318
繰延資産	40	51
資産合計	70,482	70,224
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,593	10,474
短期借入金	17,667	17,379
未払法人税等	87	88
賞与引当金	236	258
その他	4,211	3,481
流動負債合計	31,797	31,682
固定負債		
社債	1,928	2,679
長期借入金	9,122	8,477
資産除去債務	355	358
その他	2,109	2,050
固定負債合計	13,515	13,565
負債合計	45,312	45,247
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,946	9,946
資本剰余金	9,829	9,829
利益剰余金	5,264	4,962
自己株式	△292	△292
株主資本合計	24,748	24,446
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	421	530
その他の包括利益累計額合計	421	530
純資産合計	25,169	24,976
負債純資産合計	70,482	70,224

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
売上高	49,089	50,438
売上原価	33,817	35,169
売上総利益	15,272	15,268
営業収入	2,872	3,169
営業総利益	18,144	18,438
販売費及び一般管理費	17,724	18,143
営業利益	420	294
営業外収益		
受取利息	27	25
受取配当金	13	14
債務受入益	31	28
補助金収入	123	—
その他	23	18
営業外収益合計	218	87
営業外費用		
支払利息	197	195
その他	27	9
営業外費用合計	225	204
経常利益	413	177
特別損失		
固定資産除却損	95	5
投資有価証券評価損	—	30
特別損失合計	95	35
税金等調整前四半期純利益	318	142
法人税、住民税及び事業税	54	64
法人税等調整額	88	35
法人税等合計	142	99
少数株主損益調整前四半期純利益	176	42
四半期純利益	176	42

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	176	42
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63	109
その他の包括利益合計	63	109
四半期包括利益	239	152
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	239	152

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、「小売事業」の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。